

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月1日

事業所名:えすぺらんさ

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか	○			活動に十分なスペースを確保している	
	② 職員の配置数は適切であるか	○			基準を満たしており、手厚い支援が行えるように配置している	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー構造となっている	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○				適宜PDCAサイクルを活かして業務改善を図っていく
	⑤ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者の意向等を把握し業務改善につなげているか	○				意向を基に総合的に検討し、必要に応じて業務改善を図っていく
	⑥ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開している	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか			○		第三者評価は行っていないが、日々学ぶ姿勢を忘れず、周囲の支援や外部の意見も聞く姿勢をもっていく
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				月に一回の研修を行っている。研修の内容や質の検討も行っていく必要がある。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	○				年に一回の面談以外にもニーズ等の確認を行えるようにしたい。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				障がいが多様であるため、一定の評価が困難であるため、個々に必要な評価を行っていく。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			全体の方向性は全体で検討している	
	⑫ プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			一部の意見に偏らないように個別で立案し、振り返りを行い、他の職員からも意見を聞くようにしている	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			普段は時間的に困難な活動や課外活動を取り入れるようにしている	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス支援計画を作成しているか	○			利用児の状況に応じて計画を作成している	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼にて活動の目標や方法の確認など情報共有を図っている	
	⑯ 支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			振り返りを行い、今後の活動に活かせるようにしている	
	⑰ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証、改善に繋げているか	○			日々、記録をとることを徹底している	
関係機関や保護者との連携	⑱ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			今後も必要に応じて見直しを行っていく	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○				
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			専門職や経験のある職員が参加している	
関係機関や保護者との連携	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			適宜情報共有を行っている	

関係機関や保護者との連携	②②	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			医師や医療機関と連携できる体制を整えている	
	②③	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			情報を提供している	
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じて連携していく	
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				感染対策が必要なため、今後、どのような交流を行っていくべきか検討していく
	②⑦	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか	○			支援業務に支障がない範囲で参加している	
	②⑧	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解をもっているか	○				送迎時に行っているが、必要なときには面談を行っていく
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか			○		行っていない。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しているが必要に応じて追加説明していく	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				ゆっくり時間をとって話を聞く時間を設けていきたい。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			感染対策を考えながら支援していく	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもの保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			迅速に対応している。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月報にて活動や行事の連絡などを発信している	
	③⑮	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○				
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				それぞれの状況に適切に対応できるようにコミュニケーションスキルの向上に努めていく
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				感染状況をみながら検討していく
非常時	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、職員や保護者に対して周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				契約時に説明し、必要時には見やすい場所に掲示してあるものを確認してもらう
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	○			研修を実施し適切に対応できるようにしている	

の 対 応	④①	どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			安全に利用できるように必要最小限に行い、必要に応じて保護者にも確認していく	
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者を通して検査結果を頂いている	
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			定期的に共有している	